

九州産業大学 芸術学会研究報告



第38巻 2007

作品・論文編

目次

作品	堀尾 紀之	2	作品	三枝 孝司	46
作品	字田川 宣人	4	作品	石井 香久子	48
作品	酒井 忠臣	8	作品	鉛山 洋一	52
作品	光行 洋子	12	作品	小河 修次	56
	(松永 洋子)		作品	石川 寛夫	60
作品	白井 進	14	作品	丸尾 繁夫	62
作品	古本 元治	18	作品	百瀬 俊哉	66
作品	江藤 日出男	22	作品	柴田 益夫	70
作品	梶原 茂正	26	作品	若松 布美子	74
作品	広瀬 純子	28	作品	江成 常夫	78
作品	菅野 靖	32	作品	麦倉 忠彦	82
作品	河地 知木	34	作品	于 澎	86
作品	永崎 通久	38			
作品	黒岩 俊哉	42	作品目録		90
文献記録におけるデューラー (2)	下村 耕史	95			
柏崎栄助と九州クラフトデザイナー協会	車 政弘・竹口浩司	117			
ブランド構築におけるデザイン要素の研究	北島 己佐吉	137			
映像断片の継時的群化に関わる「タイトル」の効果	井上 貢一	155			
伝統絵蠟燭の研究 I —歴史と製造法を中心に—	内藤 郁夫	171			
伝統絵蠟燭の研究 II —伝統的絵柄の調査—	内藤 郁夫・昇 愛子	181			
企業イメージの構成要因の分析とその構築概念としてのCP&PPの提案 ～国内112社を対象とした企業イメージアンケート調査をベースにして～	宮川 清	193			
中国・唐時代の仏教彫刻の研究 (盛唐まで)	関 立新	207			
寛文期から享保期における柿右衛門様式の変遷と狩野派との相関性	朴 泰成	223			
ピクトグラム of 形態表現に関する研究					
—高齢者対象や造形的要素をより考慮した標準案内用図記号案—	三枝 孝司	239			
フォトモンタージュの創作における応用研究 —「台湾写真家群像」の作品表現を例に—	高 志尊	255			
地域景観行政の現状分析と住民主導型景観プロデュースの提案 全国47都道府県及び192市町村アンケート調査と 滋賀県長浜市及び長野県小布施町フィールド調査をベースにして	藤本 英子	261			
近・現代の中国画と日本画の比較研究—梅と菊の表現を中心として—	于 澎	279			
大鎧の威色目 —色相にみる日本人の美意識—	佐藤 佳代	289			
写真家と「負の昭和」—土門拳・山端庸介・東松照明・江成常夫・土田ヒロミの仕事—	丸尾 いと	307			
黄檗禅林書の研究 —隠元を中心に—	劉 作勝	325			
産業界の要請に応える目標達成型デザイン教育の試み	青木 幹太	343			
デザイン領域における産学連携の取り組みとその教育的効果	青木 幹太	349			